

＜第20期＞

2016年（平成28年）6月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社アバント
（証券コード3836 JASDAQ）

2016年（平成28年）5月11日

I. 2016年6月期 第3四半期の決算概要

II. 業績 および 配当予想

*資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

I. 2016年6月期 第3四半期の決算概要

～ 対前年同期比、営業利益率は9.9%で、増収増益を達成 ～

□ 主な増加の要因

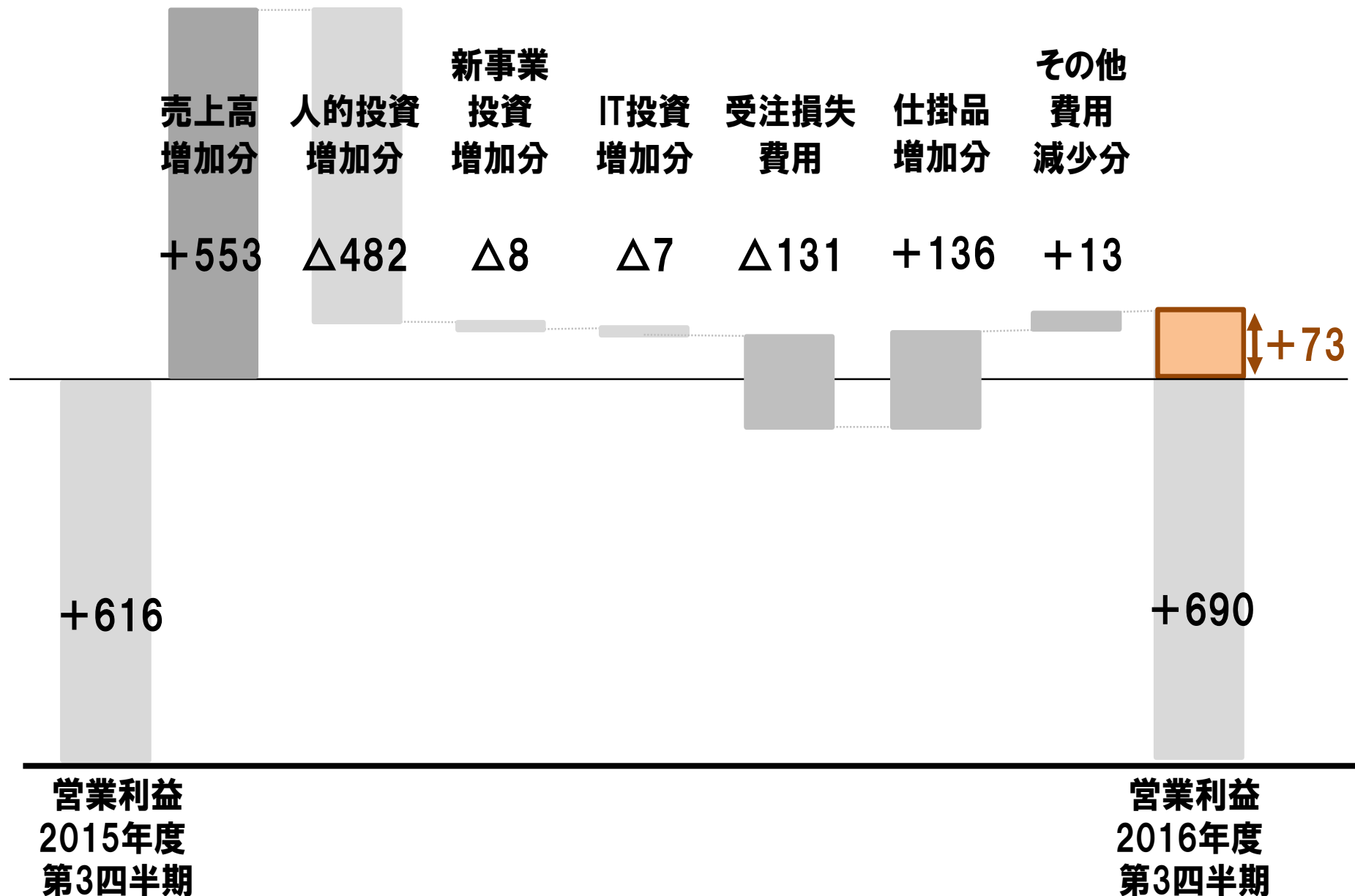
- ・ ライセンス販売、コンサルティング、サポート・情報検索の全事業形態で売上が伸長
- ・ 受注損失引当金を計上した特殊要因を含めても、堅調に収益を向上
- ・ 損失発生により法人税の実質的な負担率が上昇した影響で四半期純利益が前年同期を下回る

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
売上高	6,431	6,985	+ 553	+ 8.6%
売上原価	3,677	4,029	+ 351	+ 9.6%
販管費	2,137	2,265	+ 128	+ 6.0%
営業利益	616	690	+ 73	+ 11.9%
営業利益率	9.6%	9.9%	-	+ 0.3 point
経常利益	609	687	+ 77	+ 12.7%
四半期純利益	376	367	△ 9	△ 2.5%

営業利益の増減要因

AVANT



～ 2016年6月期 第3四半期 売上高:6,985百万円 ～

- ライセンス: 自社パッケージ新バージョンの効果と他社製品ライセンス販売の増加により純増
- コンサルティング: IFRS適用、グループ・ガバナンスなどの経営管理の高度化ニーズ対応や、経営情報の活用を推進するサービスについては順調に推移
- サポート・情報検索: DivaSystemの高い継続利用率に支えられ保守料収入は堅調に増加
連結決算や連結納税業務等のアウトソーシング事業も、引き続き旺盛な顧客ニーズにより増収

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期		2016年度 第3四半期		前年同期比	
	売上高	売上 構成比	売上高	売上 構成比	増減額	増減率
ライセンス	446	6.9%	519	7.4%	+ 72	+ 16.2%
コンサルティング	3,885	60.4%	4,104	58.8%	+ 218	+ 5.6%
サポート・ 情報検索	2,099	32.6%	2,361	33.8%	+ 262	+ 12.5%
合計	6,431	100.0%	6,985	100.0%	+ 553	+ 8.6%

※「サポート・サービス」「情報検索サービス」は、ストック型ビジネスという括りで同事業形態にあたるため、第1四半期より合算して「サポート・情報検索サービス」と表示しております。前年同四半期についても組替えて表示しております。

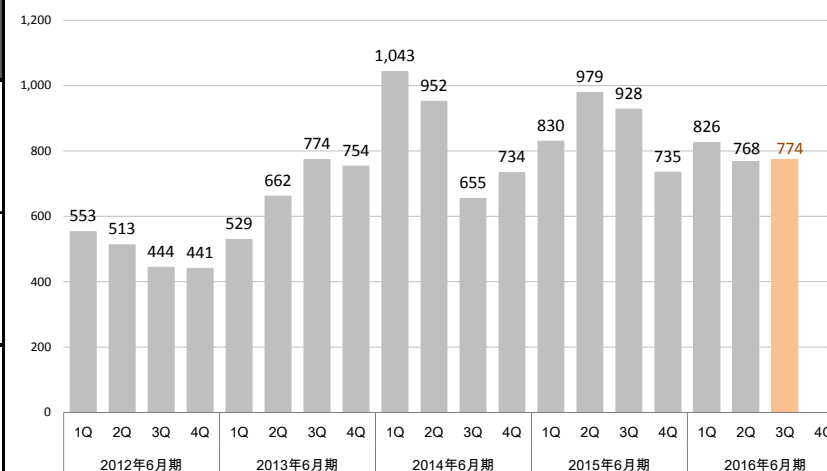
～ 2016年6月期 第3四半期 受注残高:1,761百万円 ～

- コンサルティング: 従来のライセンス販売後の導入コンサルティングに加え、IFRS適用など多分野でのサービスラインが整い、コンサルティングサービスの案件数は増加したが、3月検収の増加により、全体としては前年同期比で減少
- サポート・情報検索: 自社製品保守の堅調な増加に加え、アウトソーシング・サービスは、案件数、規模ともに増加

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	928	774	△ 153	△ 16.5%
サポート・情報検索	749	986	+ 236	+ 31.6%
合計	1,677	1,761	+ 83	+ 5.0%

コンサルティングサービス受注残高推移



※「サポート・サービス」「情報検索サービス」は、ストック型ビジネスという括りで同事業形態にあたるため、第1四半期より合算して「サポート・情報検索サービス」と表示しております。前年同四半期についても組替えて表示しております。

四半期業績推移

AVANT

- グループ全体の売上高は、6四半期連続で20億円以上と好調に推移
- 新中期経営計画の重要指標「営業利益の成長」について、単四半期ベースでは、今期予想の16.1%を上回り24.1%増

(単位:百万円)

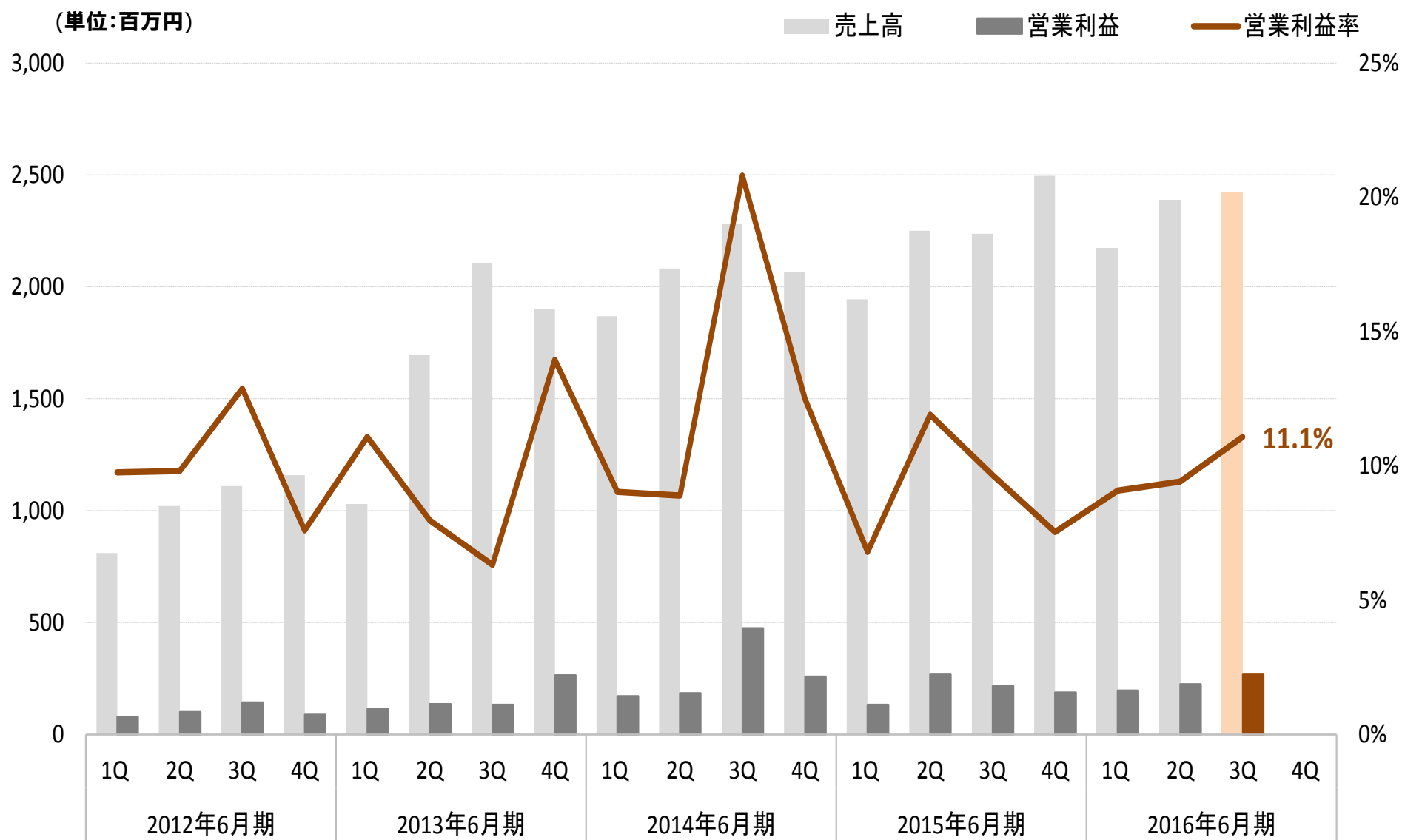
	2011年6月期				2012年6月期				2013年6月期				2014年6月期				2015年6月期				2016年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	684	743	853	855	810	1,020	1,110	1,158	1,029	1,695	2,108	1,899	1,869	2,082	2,281	2,067	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	
売上原価	407	368	446	399	399	513	574	677	552	1,030	1,301	1,178	1,060	1,161	1,221	1,136	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	
売上総利益	277	374	407	455	411	507	536	481	477	665	806	721	808	920	1,059	931	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	
販売費・一般管理費	358	366	267	384	332	406	393	393	363	530	673	456	639	734	585	672	628	776	732	852	744	822	698	
営業利益(損失)	△80	8	139	71	79	100	143	88	114	135	133	265	168	185	474	258	132	268	216	188	197	224	268	
営業利益率(%)	△11.8	1.1	16.3	8.3	9.8	9.8	12.9	7.6	11.1	8.0	6.3	13.9	9.0	8.9	20.8	12.5	6.8	11.9	9.7	7.5	9.1	9.4	11.1	
経常利益(損失)	△84	5	133	67	74	96	128	86	108	130	128	261	166	183	472	256	130	265	213	185	196	222	268	
四半期純利益(損失)	△72	△23	72	48	38	53	60	38	42	93	53	171	100	84	224	214	84	168	123	25	130	118	118	
償却前利益 EBITDA	△57	36	170	101	106	128	171	116	136	185	185	319	217	235	527	314	196	324	276	246	251	283	328	
償却前利益率(%)	△8.3	4.8	19.9	11.8	13.1	12.5	15.4	10.0	13.2	10.9	8.8	16.8	11.6	11.3	23.1	15.2	10.1	14.4	12.3	9.9	11.5	11.9	13.6	

(参考)

※アバントでは減価償却前営業利益(EBITDA) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却 で算出。

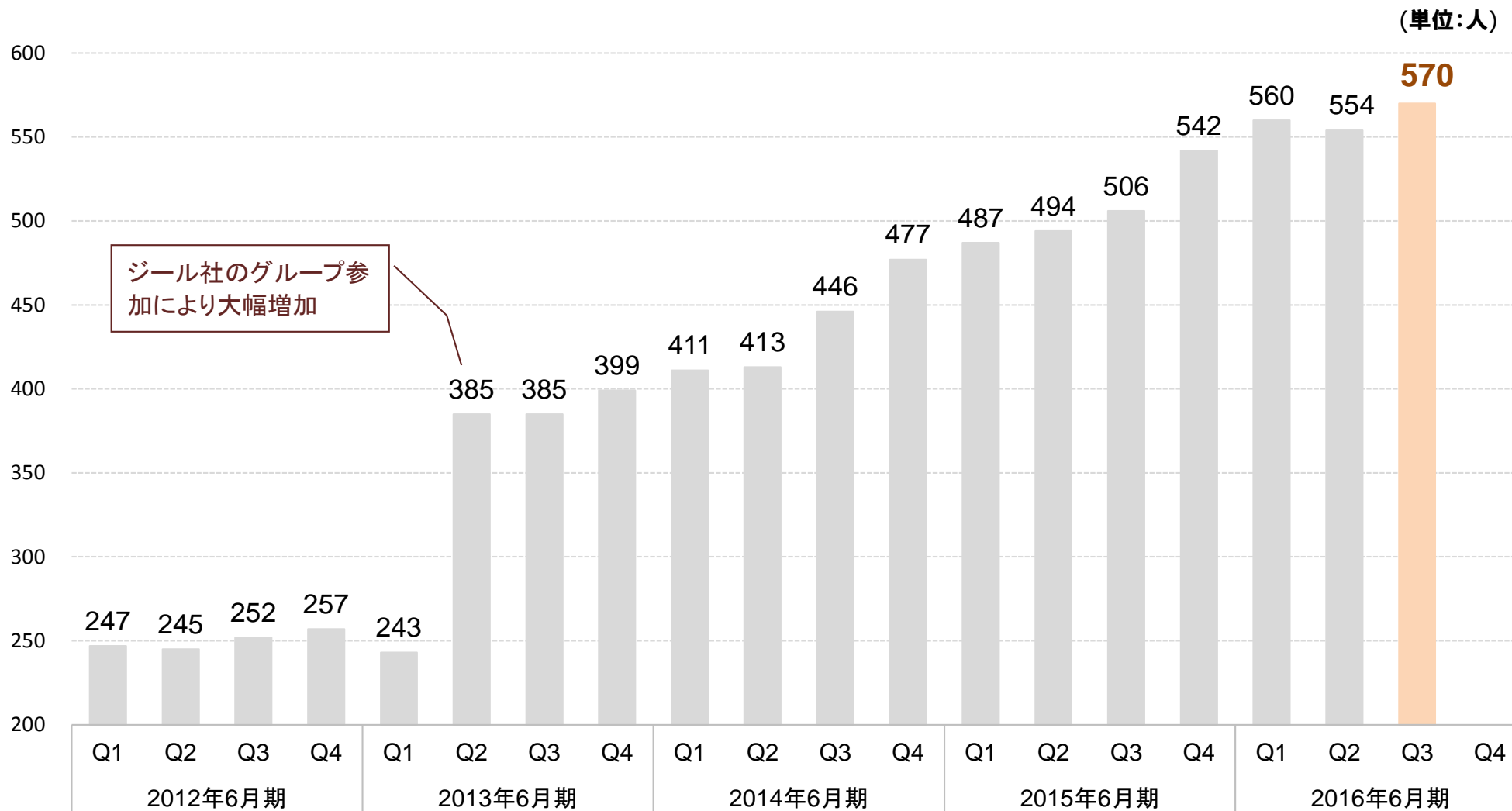
四半期業績推移 売上高・営業利益

AVANT



連結グループ従業員数の推移

AVANT

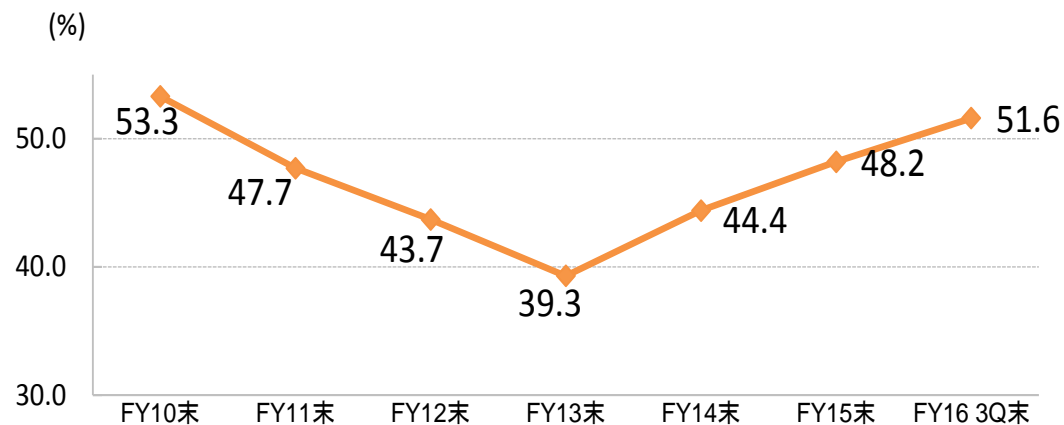


財務状況

2016年3月末

資産 58億円	負債 28億円
	純資産 30億円

自己資本比率の推移



キャッシュフロー

(単位：百万円)

	2015年 6月期 第3四半期	2016年 6月期 第3四半期
営業CF	Δ287	328
投資CF	Δ141	Δ245
財務CF	Δ253	Δ211
フリーCF	Δ429	83

主な増減の要因

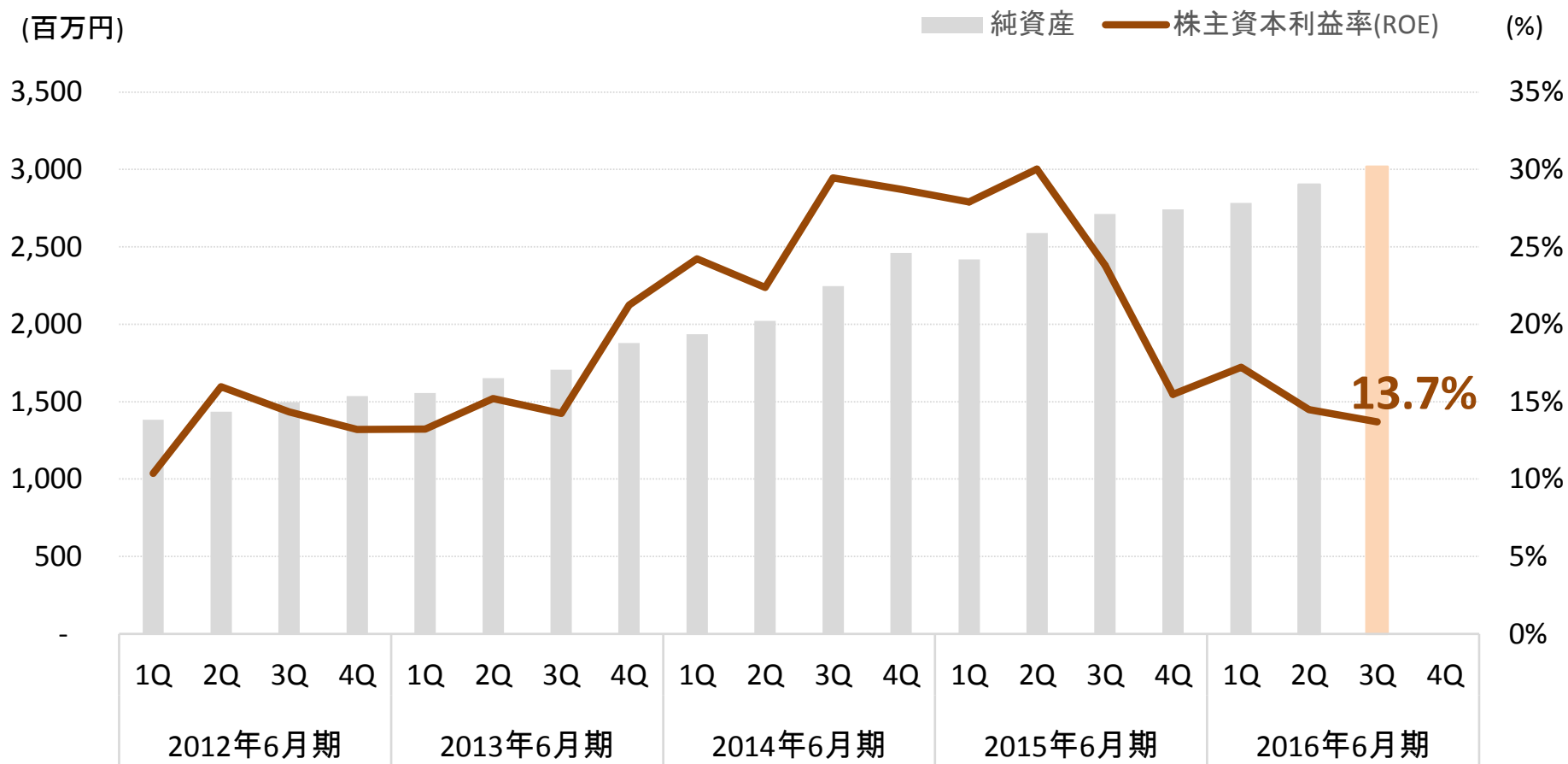
・税金等調整前四半期純利益	687百万円
・法人税等の支払額	Δ350百万円
・たな卸資産の増加	Δ169百万円
・売上債権の減少	113百万円
・未払金及び未払費用の増加	107百万円
・減価償却費	87百万円

・有形固定資産の取得による支出	Δ98百万円
-----------------	--------

・長期借入金の返済	Δ91百万円
・配当金の支払額	Δ84百万円

～中長期的に、平均20%以上の維持が目標～

- 自己資本比率の上昇と当期純利益率の低下により、ROEは減少
- グループの経営の原則を順守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{(\text{前期末自己資本} + \text{当期末自己資本}) \div 2}$$

※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

II. 業績 および 配当予想

～ 予想の変更はなく、売上高は96億円、営業利益は9.3億円を見込む ～

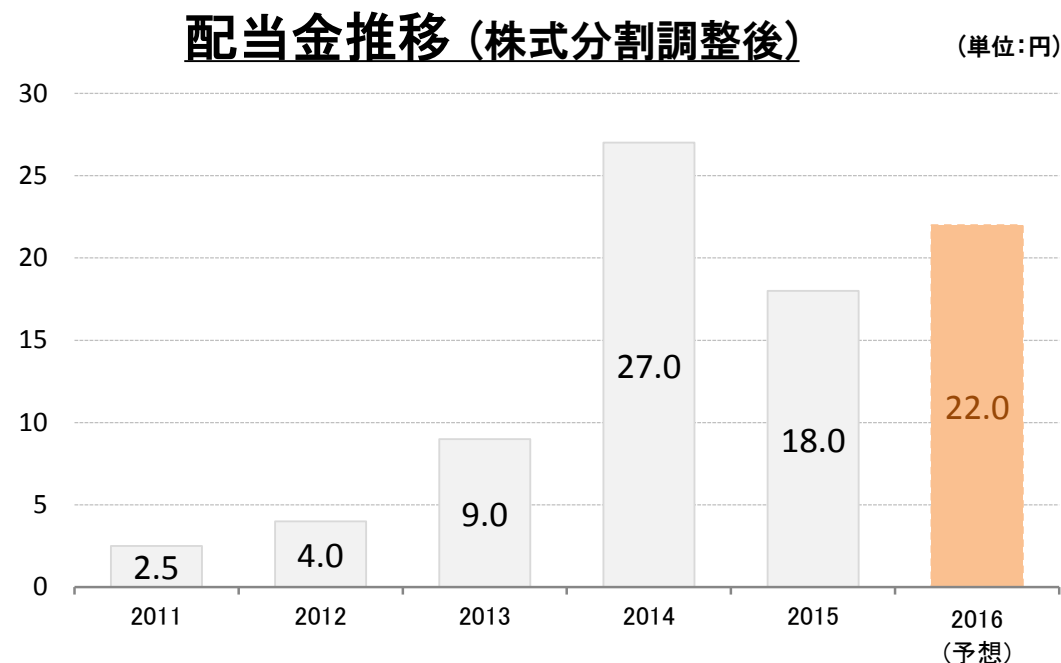
- ディーバとディーバ・ビジネス・イノベーションを合併し、財務状況の改善および経営資源の集約により、経営効率の向上を図る
- 通期の予想に対して売上高の進捗は72.8%。一方、営業利益については、当期に計上した受注損失の影響を補う成果を実現することで73.8%の進捗率となっている
- 各事業子会社における業績見通しに特に変更もなく、上記の合併は100%子会社同士のもので、連結業績に与える影響は軽微なため、通期予想は変更しない
- 高収益体質の維持を念頭に、将来の事業成長を牽引するプロダクト・事業の創出と、グループ経営を自ら実践するために、高度なガバナンス・内部統制環境を構築する戦略的な投資活動を継続していく方針

(単位:百万円)

	2015年度 通期 (実績)	2016年度 通期 (予想)	2016年度 通期利益率 (予想)	増減額 (FY15 vs FY16)	増減率 (FY15 vs FY16)
売上高	8,928	9,600	—	+ 671	7.5%
営業利益	805	935	9.7%	+ 129	16.1%
経常利益	795	925	9.6%	+ 129	16.3%
当期純利益	402	572	6.0%	+ 169	42.3%

～ 業績及び、配当予想に変更はないため、1株当たり22円を予定 ～
 □ 外部環境には勘案しつつも、安定的な配当を継続して行う意向

	2015年 6月期	2016年 6月期予想
1株当たりの 配当金	18円	22円
配当性向	21.0%	18.1%



※2013年11月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

AVANT